

④保育所(園)担当者

問A

(単位:人、%)

	A 勤務する保育所がある都道府県名	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	北海道	15	1.1
2	青森県	0	0.0
3	宮城県	46	3.3
4	福島県	13	0.9
5	栃木県	14	1.0
6	埼玉県	59	4.2
7	東京都	618	43.8
8	神奈川県	84	6.0
9	石川県	13	0.9
10	山梨県	5	0.4
11	岐阜県	19	1.3
12	愛知県	101	7.2
13	三重県	26	1.8
14	京都府	27	1.9
15	大阪府	122	8.7
16	和歌山県	20	1.4
17	島根県	13	0.9
18	広島県	82	5.8
19	山口県	9	0.6
20	徳島県	17	1.2
21	香川県	34	2.4
22	高知県	26	1.8
23	福岡県	16	1.1
24	佐賀県	2	0.1
25	熊本県	19	1.3
26	沖縄県	8	0.6
27	無回答	2	0.1
	n(回答者総数)	1,410	99.8

④保育所(園)担当者

問B

(単位:人、%)

	B 性別	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	男性	14	1.0
2	女性	1,372	97.3
3	無回答	24	1.7
	n(回答者総数)	1,410	100.0

問C

(単位:人、%)

	C 職位	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	保育所長	1,032	73.3
2	副所長	95	6.8
3	上記以外の保育士	232	16.5
4	その他	21	1.5
5	無回答	27	1.9
	n(回答者総数)	1,407	100.0

④保育所(園)担当者

問1-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問1-1 あなたの実感として、児童虐待は増えてきていると思いますか、減ってきていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	増えてきていると感じる	1,313	93.2
2	変化していないと感じる	73	5.2
3	減ってきていると感じる	1	0.1
4	無回答	22	1.6
	n(回答者総数)	1,409	100.1

問1-2

(単位:人、%)

	【問1-1で「増えてきていると感じる」と回答された方に伺います】問1-2「増えてきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	保護者の養育能力の低下	1,127	88.1
2	望まない妊娠の増加	179	14.0
3	家族構造の複雑化 (継父母などのステップファミリー等)	537	42.0
4	精神障害等を患う保護者の増加	478	37.4
5	保護者の地域からの孤立化	588	46.0
6	経済的に余裕のない家庭の増加	314	24.6
7	共働きの増加による保育所等の社会資源不足の加速化	40	3.1
8	虐待が世代間で連鎖する現象の増加	321	25.1
9	子ども側の要因の増加	95	7.4
10	その他	51	4.0
11	無回答	1	0.1
	n(回答者総数)	1,279	-

④保育所(園)担当者

問2-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問2-1 あなたは、保育所において児童虐待又はそのおそれを発見した際に、スムーズに対応するために重要なことは何であると思いますか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	担当保育士だけでなく、担当保育士以外の責任者と一緒に組織的な方針の決定や対応を行うこと	1,178	85.7
2	対応方法についての研修	54	3.9
3	市区町村からの指導徹底	80	5.8
4	その他	46	3.3
5	無回答	16	1.2
	n(回答者総数)	1,374	99.9

問2-2

(単位:人、%)

	【すべての方にお伺いします】問2-2 あなたの保育所においては、児童虐待又は児童虐待のおそれを発見した場合に、速やかに児童相談所や市区町村児童虐待対応の担当課に相談、情報提供することに対して、抵抗があると感じますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	抵抗があると感じる	16	1.1
2	どちらかといえば抵抗があると感じる	190	13.5
3	どちらともいえない	166	11.8
4	どちらかといえば抵抗がないと感じる	333	23.7
5	抵抗がないと感じる	692	49.1
6	分からない	3	0.2
7	無回答	8	0.6
	n(回答者総数)	1,408	100.0

④保育所(園)担当者

問2-3 (単位:人、%)

	【問2-2で、「抵抗があると感じる」又は「どちらかといえば抵抗があると感じる」と回答された方に伺います】 問2-3 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	保育所は、保護者との関係が悪化することを恐れる傾向にあるから	145	70.7
2	保育所は、保育所内で事実を把握し、誤報の可能性がなくなってから、通告すべきだとの考えであり、その前段階での相談、情報提供は控える傾向にあるから	145	70.7
3	保育所自体がどう対応して良いか分からないから	11	5.4
4	保育所は、可能な限り保育所内の保育士等だけで対応する方が適切な対応が行えるとの考えがあるから	4	2.0
5	その他	20	9.8
6	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	205	-

問2-4 (単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問2-4 あなたは、児童虐待を疑うきっかけは何が多いと思いますか。特に多いと思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	不自然なけががある、他の子どもと比較して身長が極端に低い又は大幅な体重減少があった、衣服が汚れている等の子どもの身体的様子	1,272	90.9
2	表情が乏しい、触られること、近づかれることをひどく嫌がる、乱暴な言葉遣い、粗暴、拒食、過食等の子どもの言動	1,086	77.6
3	子ども本人の話	315	22.5
4	頻繁に欠席する等の出欠の状況(健康診断を欠席する場合も含む。)	398	28.4
5	イライラしている、表情が硬い、人前で子どもを厳しく叱る、叩く等の保護者の様子	861	61.5
6	兄弟、姉妹からの話	14	1.0
7	他の保護者からの話	26	1.9
8	他の子どもからの話	1	0.1
9	他の保育士等からの話	23	1.6
10	他の保護者以外の地域の住民からの話	86	6.1
11	その他	27	1.9
12	経験がなく分からない	6	0.4
13	無回答	6	0.4
	n(回答者総数)	1,399	-

④保育所(園)担当者

問2-5

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-5 児童相談所や市区町村等に虐待を通告した際やその後のこれらの機関の対応について、あなたはどのように感じましたか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと感じた	73	5.2
2	どちらかといえば十分だと感じた	359	25.5
3	どちらともいえない	291	20.7
4	どちらかといえば不十分だと感じた	281	20.0
5	不十分だと感じた	90	6.4
6	通告事例がなく分からない	297	21.1
7	無回答	17	1.2
	n(回答者総数)	1,408	100.1

問2-6

(単位:人、%)

	【問2-5で「どちらかといえば不十分だと感じた」又は「不十分だと感じた」と回答された方に伺います】 問2-6 どのような点が不十分だと思いますか。その理由として特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
	複数回答		
1	通告直後の来訪が遅いと感じる場合があるため	58	16.2
2	通告後の見守りを保育所に任せきりにされたと感じる場合があるため	198	55.3
3	通告後に児童相談所や市区町村が作成した対応方針の伝達が不十分であると感じる場合があるため	76	21.2
4	一時保護が必要だと思われる事例について、対応が遅いと感じる場合があるため	71	19.8
5	保護者への関わりに際しての協力や支援が不十分であると感じる場合があるため	175	48.9
6	要保護児童対策地域協議会における情報の共有化が不十分であると感じる場合があるため	42	11.7
7	その他	26	7.3
8	無回答	3	0.8
	n(回答者総数)	358	-

④保育所(園)担当者

問3-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問3-1 現在、都道府県や市区町村が保育士向けに実施している児童虐待対応に関する研修は、質、量ともに十分であると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと思う	31	2.2
2	どちらかといえば十分だと思う	418	29.7
3	どちらともいえない	354	25.1
4	どちらかといえば不十分だと思う	401	28.5
5	不十分だと思う	125	8.9
6	分からない	43	3.1
7	無回答	36	2.6
	n(回答者総数)	1,408	100.1

問3-2

(単位:人、%)

	【問3-1で「十分だと思う」又は「どちらかといえば十分だと思う」と回答された方に伺います】 問3-2 研修により、どのように意識が変わりましたか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	児童相談所や市区町村への相談や通告をためらわずに行うことができるようになった	185	41.4
2	子どもの日常的な行動や様子から児童虐待の可能性を念頭に置くようになった	343	76.7
3	児童虐待又はそのおそれを発見した場合は、速やかに管理職に相談するなど組織的な対応を心がけるようになった	255	57.0
4	その他	6	1.3
5	無回答	9	2.0
	n(回答者総数)	447	-

④保育所(園)担当者

問3-3

(単位:人、%)

	【問3-1で「どちらかといえば不十分だと思う」又は「不十分だと思う」と回答された方に伺います】 問3-3 あなたは、なぜそのように思うのですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
	複数回答		
1	研修の内容や教材が実際の業務の実態に合っていないため	153	29.3
2	研修プログラムの見直しあまり行われていないため	101	19.3
3	業務多忙により、研修に参加する時間を確保できないため	259	49.5
4	研修の実施回数が少ない又は減っているため	272	52.0
5	その他	54	10.3
6	無回答	4	0.8
	n(回答者総数)	523	-

問3-4

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問3-4 都道府県や市区町村等は、今後、何に重点を置いた内容で研修に取り組むべきであると思いますか。一番取り組むべきであると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	子どもの心理的ケアについて習得できるような内容を充実させる	161	11.8
2	親への対処方法が習得できるような内容を充実させる	562	41.1
3	関係機関との連携や協力を促進するための内容を充実させる	576	42.2
4	特になし	0	0.0
5	その他	19	1.4
6	無回答	48	3.5
	n(回答者総数)	1,366	100.0

④保育所(園)担当者

問4-1

(単位:人、%)

		n(回答者 総数)	1	2	3	4
			知らない	有効でない	今後も取 り組むべ き	無回答
	【すべての方に伺います】 問4-1 児童虐待の発生の予防にも資するため に、厚生労働省では、以下の取組を実施していま す。これらの各取組について、「(i) 知らない」、 「(ii) 知っているが、有効でないと思う」、 「(iii) 知っており、今後も引き続き取り組むべき」のうち 当てはまる選択肢を一つお選びください。					
1	a 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事 業)	1,406 (100.1)	109 (7.8)	21 (1.5)	1,224 (87.1)	52 (3.7)
2	b 養育支援訪問事業	1,405 (100.1)	348 (24.8)	20 (1.4)	980 (69.8)	57 (4.1)
3	c 児童虐待防止推進月間の推進	1,409 (100.0)	72 (5.1)	408 (29.0)	863 (61.2)	66 (4.7)
4	d 地域子育て支援拠点事業	1,408 (100.0)	83 (5.9)	50 (3.6)	1,207 (85.7)	68 (4.8)

(注) 各欄の下段の数値は、回答者数をn(回答者総数)で除したものの。